

予算特別委員会
での質疑応答

【質問】 デマンド型交通に関するニーズ調査の実施は。
【答弁】 デマンド型交通に関するニーズ調査は、実験運行開始前に実施する考えはない。実験運行を行う中で、利用者アンケート調査等を実施し、意向把握に努めたい。

【質問】 庁舎省エネ設備等導入事業について、LED化による効果をどの程度見込んでいるか。また、31年度のLED化の費用は1億1797万円だが、次年度も同額が予算化されるのか。
【答弁】 結果が出るのは工事終了後となるが、カタログ数値では削減効果が約39.3%となっている。詳しい数字は答えられないが、電気代は下がってくるものと考えている。
本庁舎のLED化工事は2カ年で行い、次年度もほぼ同額となる。

湧水の妖精
るるめちゃん

【質問】 生涯学習センターのトイレの改修の予算が1億538万円で少し高いと思うが、契約に至るまでに精査して金額を抑制できるか。
【答弁】 関係各課と精査した結果での予算の要求だが、仕様等で見直しできるものがあれば行っていきたい。

【質問】 大規模改修工事の期間中、中央図書館が休館になった場合に、現在行っている業務の取り扱いは。
【答弁】 予算確定後、設計委託に入るため、詳細は未定だが、仮に中央図書館が休館になった場合でも、3地区館は開館しているため、各地区館への配本、書籍等の購入に向けた選定作業等は継続的に行われていく。ハンディキャップサービス業務などは行うことになるが、これらの業務を工事期間中にどこで行うか等については、工事の期間や規模等により対応も異なってくるため、設計委託を行うとともに今後検討したい。

31年度予算の主な新規事業

事業名	予算額
スポーツ健康都市宣言起草委員会運営事業	32万4千円
財政健全経営計画検討会議運営事業	31万円
住民情報システム共同利用事業(自治体クラウド導入支援業務)	1212万6千円
西部地域センター2階等改修事業	1億9995万円
都市計画マスタープラン改定事業	987万3千円
デマンド型交通運行事業	528万1千円
さいわい福祉センターエレベーター改修工事	2420万円
第五小学校給食配膳室他整備事業	6446万円
生涯学習センタートイレ改修事業	1億538万円
パラスポーツ振興事業	90万円
中央図書館大規模改修事業(実施設計)	2843万5千円
庁舎省エネ設備等導入事業(照明LED化)	1億1797万5千円
東久留米市議会議員選挙	6197万6千円

31年度予算の主な継続・拡大事業

事業名	予算額
長期総合計画策定事業	1157万7千円
公共施設マネジメントの推進	16億8928万3千円
無電柱化推進事業	1166万円
都市計画道路東3・4・5号線整備事業	3190万円
都市計画道路東3・4・20号線整備事業	1億4197万7千円
都市計画道路東3・4・13号線及び東3・4・21号線整備事業	2億1095万1千円
市道210号線整備事業	1177万円
自転車等駐車場整備事業	1119万8千円
東久留米市子ども・子育て支援事業計画策定事業	425万7千円
私立保育園保育運営費(管内)(私立保育園1園の新規開園)	22億1900万円
学童保育所管理運営事業	3億6739万5千円
オリンピック・パラリンピック機運醸成事業	150万円
(仮称)上の原屋外運動施設整備事業	1億5109万4千円

31年度予算案に対する
各会派の意見表明・賛否討論(要旨) 続

公明党

さらなる改革で持続可能なまちへ!
31年度一般会計予算は、前年度比9億9400万円、2.3%減の22億円となった。これは歳出において、本会議場映像音響設備更新工事、議員報酬、西部地域センター2階等改修工事、庁内省エネ設備等導入工事(照明LED化)、東久留米市議会議員選挙、参議院選挙運動用公費負担金、小・中学校の大規模改修工事、生涯学習センタートイレ改修工事など予算増があるものの、私立保育園施設整備補助金、中央児童館大規模修繕工事、国民健康保険特別会計繰出金、市道改修工事(市道291-1号線、都市

日本共産党
すべての公立保育園廃止計画は撤回を!
31年度一般会計予算案においては、市民の厳しい暮らしの現状を直視し、これを支え、市民の願いを実現する立場に立ったものとなっているかを重視しなければならぬ。市民の声に真摯に耳を傾け、市民の願い実現に力を尽くすことが求められる。
しかし市長は、市民との対話を避けていると言わざるを得ず、市民からの意見を尊重する態度に欠けている。
共産党市議団は、31年度一般会計予算案について組み替え案を提案したが賛成

予算の内容に関しては、省エネを図る庁舎省エネ設備等導入工事(照明LED化)、公共交通空白地域の解消に向けてのデマンド型交通運行事業、歩道の確保や環境整備などのための無電柱化推進事業、将来のまちづくりに必要な都市計画道路改修事業、スポーツ健康都市宣言起草委員会運営事業、自転車等駐車場整備事業、自販機用解消に向けての私立保育園解消に向けた通学路防犯カメラ設置事業、市立小中学校体育館トイレ洋式化事業など、市民の安全・安心、健康、将来のまちづくりに必要な事業が多く盛り込まれている。
以上の理由により、一般会計予算案に賛成し、4特別会計予算案には特に意見を付すことを賛成する。



東久留米市一般会計予算案に反対する。
国民健康保険特別会計予算案について、十分高過ぎる国保料をさらに引き上げる提案であり、反対する。
後期高齢者医療特別会計予算案については、実施可能な負担軽減策を実施しない予算であり、反対する。
下水道事業特別会計予算案については、消費税増税を前提に市民負担を増やす予算であり、反対する。
介護保険特別会計予算案については、特に意見を付すことを賛成する。
かが財政健全化への道である。民間活力の導入を図る。推進するにつれ要望する。デマンド型交通の実験運行は、地域公共交通会議で市民の声をよく聞き、より使いやすい交通機関となることを期待する。実験運行を開始後に行われる利用者アンケートだけでなく、実験運行を利用していない市民からも意見の聴取を行い、利用者の拡大につなげていくことを要望する。
以上申し述べ、31年度東久留米市一般会計予算案に賛成し、4特別会計予算案に賛成し、特に意見を付すことを賛成する。

市民生活フォーラム

東久留米市を持続可能な市にするために
31年度一般会計予算案は、並木市長就任以来、右肩上がりで増大してきた財政規模に歯止めがかり、前年度比9億9400万円、2.3%の減少で22億円となった。財政身の丈の市政運営の考え方からすれば、市はここは大きく減少しているものの、市税収入の大きな柱である個人市民税と固定資産税が増収となり、市税合計では3億1300万9000円の増収となる中、

市長生活フォーラム
市民に寄り添った予算編成を
31年度一般会計予算案について、原案には反対、予算特別委員会へ提出された組み替え動議には賛成の立場から意見を述べた。
①後期高齢者の健康診査に係る自己負担を無料とする、②北部地域の子育て

支援のハード面の具体が決まるまで、市立さいわい保育園の跡地の売却を見送る、③私道整備助成を予算化する、④フロア層などの改修補助制度を創設する、以上の4点の実施を求める。
市政の課題については、①市政運営における市民参加の機会の保障、②市長選談話の内容の情報共有、③定員管理の適正化を見直し、職員体制を充実、④管理職を含めた子ども家庭支援セ

並木市長に改革の意思なし!
私は一つ一つの事業の是非で予算の賛否を決めない改革のための予算かどうかで賛否を決める。今回から算は並木市政となつてから最も市長の改革の意思を感じない。改革しないどころか、改革とは逆の方向へと進んでいる。東久留米市の改革の精神はどこへ消えてしまったのか。
私は歳出削減を伴う改革を主張し続けてきた。歳出削減を行うには、行政が税

そのみんなの努力を踏みにじり、今後は借金を増やす方向へと大転換した。私はこのことを絶対許さない。
改革しないで将来への負担をどんどん増やす並木市長。このまま並木市政が続けば、市民の負担は増え続け、職員の仕事も増え続け、将来の子どもたちへの借金も増え続けてしまつて。そのような将来に負担をかける課題を先送りする無責任な政治を、私は認めることはできない。並木市長に対する不信任の意を込めて、一般会計・特別会計すべての予算案に反対する。



【質問】 公共施設マネジメントについて、施設の再配置等を含めた取り組みをもう少し進めることができるか。
【答弁】 公共施設等総合管理計画の中の基本方針の1つ目として、機能を重視して公共施設のスリム化を図るといった記述がされている。市長の施政方針の中でも、北部・北西部地域の公共施設の再編に向けた施設機能の在り方の検討に着手していくといったことが述べられている。そういった取り組みに対して、この基本方針を念頭に進めていきたい。

【質問】 東村山都市計画道路3・4・13号線、3・4・21号線の今後のスケジュールは。

【答弁】 昨年6月に事業概要および測量説明会を開催し、現在は、幸町五丁目7番付近の冠水対策を早急に図るため、第1工区(幸町区間)の520メートルの現況測量・用地測量を実施している。今後のスケジュールについては、引き続き国の交付金や都の補助金を最大限に活用し、第1工区(幸町区間)の事業認可の取得とともに、権利者を対象とした用地補償説明会、物件補償調査、用地取得を順次進める予定。続く第2工区(小山・本町区間)740メートルは、事業認可の取得に向け、事業概要および測量説明会の開催、現況・用地測量などの実施を予定。現時点で交通開放のめどは未定。

【質問】 東村山都市計画道路3・4・20号線の供用開始・開通に当たって、バス事業者の情報提供しているか。
【答弁】 バス路線の増設や新規路線の開設については、引き続き都市計画道路の情報提供時に併せて要望を伝えていきたい。また、東3・4・20号線については、交通開放後のバス路線の開設は、現時点でバス事業者から明確な回答はない。

【質問】 東村山都市計画道路3・4・20号線の供用開始・開通に当たって、バス事業者の情報提供しているか。
【答弁】 バス路線の増設や新規路線の開設については、引き続き都市計画道路の情報提供時に併せて要望を伝えていきたい。また、東3・4・20号線については、交通開放後のバス路線の開設は、現時点でバス事業者から明確な回答はない。